

加古川市登録有形文化財の登録について

1 登録に至る経緯

令和 7 年 12 月 5 日（金）

新在家町内会長から「石造五輪塔^{せきぞうごりんとう}」の登録申請を受け付ける。

令和 7 年 12 月 15 日（月）

船頭町内会長から「七騎塚の碑^{しちきつかひ}」の登録申請を受け付ける。

令和 7 年 12 月 25 日（木）

第 2 回加古川市文化財審議委員会（以下、「審議委員会」という。）において、申請に基づき「石造五輪塔」及び「七騎塚の碑」の市登録有形文化財としての登録について、加古川市教育委員会から審議委員会に諮問し、審議が始まる。

令和 8 年 1 月 29 日（木）

第 3 回審議委員会において、現地調査及び審議が行われ、出席委員全員一致で「諮問のあった 2 件について、市登録有形文化財として登録することを推薦する。」との議決がされる。

令和 8 年 2 月 12 日（木）

審議委員会から諮問のあった 2 件について、新たに市登録有形文化財として登録するよう登録理由書を添えて答申を受ける。

令和 8 年 3 月 10 日（火）

3 月定例教育委員会会議において、審議委員会からの答申に基づき議決し、市登録有形文化財として登録する。

2 新たに登録した文化財の内容

新登録文化財（2 件）

	種別	名称	数量	所有者	所在地
1	建造物	石造五輪塔 ^{せきぞうごりんとう}	1 基	新在家町内会	平岡町新在家 786 番地の 4
2	歴史資料	七騎塚の碑 ^{しちきつかひ}	1 基	船頭町内会	米田町船頭 306 番地の 2

※ 詳細は別紙 登録理由書のとおり

登録理由書

1 石造五輪塔 1基 《建造物》

所有者 新在家町内会 所在地 加古川市平岡町新在家 786 番地の 4

寸法／高さ 223.0cm

(基礎 高さ 56.0cm 縦横各 78.3cm、塔身 高さ 61.0cm 最大径 79.0cm、

笠 高さ 48.5cm 縦横各 72.8cm、宝珠・請花 (一石) 高さ 57.5cm 最大径 44.6cm)

材質／石造、竜山石 (流紋岩質溶結凝灰岩) 製

時代／製作時期は、室町時代前期の 15 世紀前期とみられる。

この石塔は、西国街道 (江戸時代の山陽道) 沿いの北側に建ち、江戸時代の『播磨名所巡覧図会』に「新在家ノ古塔」として載るなど、よく知られている大型で重厚感のある中世の石造五輪塔である。

材質は、この地域で採れる竜山石 (流紋岩質溶結凝灰岩) の中でも良質なものとみられる。塔の高さは 223.0cm で、基礎 (地輪) の上に最大径が 79.0cm に及ぶ塔身 (水輪) があり、その上に一辺 72.8cm と塔の大きさに比べ広がりがないが四注の勾配が強い笠 (火輪)、さらにその上に一石でつくられた請花 (風輪) と宝珠 (空輪) がある。宝珠の最大径は 40.3cm、請花の最大径が 44.6cm と塔の大きさに比べて大きなもので、塔身と合わせて、この塔に重厚感を与えている。塔の四方種子は、塔身にのみ刻まれており、北東面に「バ」、南東面に「パー」、南西面に「パン」、北西面に「バク」があり、大きさは縦横各約 12cm から 14cm で、書体は簡素なものである。

この塔の記録として、文化元 (1804) 年の『播磨名所巡覧図会』に「新在家ノ古塔、傍らに松樹を四五本うへて事ふりたり故ある人の古墳なるべし郷人云後深草ノ院建長六年に薨ぜられし足利左馬ノ頭義氏の墓なりと云」とあり、鎌倉幕府を支えた足利義氏 (1189-1254 年) の墓と伝えている。

一方、『加古郡誌』に載る近接する横蔵寺の天和 2 (1683) 年に補記された「寺記」には、この石塔の記述と考えられるものとして「彼勤堂前有五輪浮図。傳道義氏將軍古祠。」とある。そこに見える「道義」の文字が室町幕府三代將軍足利義満 (1359-1408 年) の法名であることから、この塔が、義満の供養塔として伝えられたものではないかとも考えられている。

地蔵堂と呼ばれる建物の前に建つこの塔の周囲には、中世後期から近世前期頃までの小型の石塔の残欠が集められており、街道を挟んで南にある塚を含め、宗教的空間を感じさせる。

室町時代につくられ、江戸時代には名所のひとつとなり、現在も多くの人々が行き交う西国街道沿いに建つこの石塔は、大型の石造五輪塔として造形の規範となつているとともに、街道の名残りを示す風景の中で、歴史的景観に寄与するものである。

登録理由書

2 ^{しちきつか} ^ひ七騎塚の碑 1基 《歴史資料》

所有者 船頭町内会 所在地 加古川市米田町船頭 306 番地の 2

寸法／総高（碑石頂一下台下）182.7cm

（碑石 高さ 105.0cm 幅 42.5cm 奥行 30.3cm、上台 高さ 18.7cm 幅 58.0cm 奥行 43.5cm

中台 高さ 30.2cm 幅 80.0cm 奥行 69.5cm、下台 高さ 28.8cm 幅 104.7cm 奥行 97.0cm）

材質／石造、碑石及び上台は和泉砂岩製、中台及び下台は竜山石（流紋岩質溶結凝灰岩）製

時代／江戸時代 文化 10（1813）年 4 月

文・書／表文は古賀精里、碑陰文と書は頼春水

この石碑は、南北朝時代はじめに、主君である出雲国守護塩冶高貞を追手から逃がすために、加古川のほとりで討ち死にした 7 騎の武者を顕彰するものである。

表文は幕府の儒学者である肥前の古賀精里、碑陰文と書は儒学者、詩人で頼山陽の父でもある安芸の頼春水によるもので、石碑は、文化 10(1813)年、加古川驛本陣分家中谷三介、瓦屋佐右衛門らによって、加古川西堤の西国街道（江戸時代の山陽道）の南側に建てられた。その後、河川改修工事に伴い元の位置から北東方向に約 130m の現在の大師堂境内に移動している。

この碑に表された七騎塚については、次のとおりである。

南北朝時代のはじめ暦応 4（1341）年、塩冶高貞が、足利尊氏の執事高師直の讒言により謀反の疑いをかけられ、京都を出奔し出雲に向かう途中、追手の山名師義に、加古川驛の西で追いつかれそうになった時、弟の塩冶重貞、騎従の木村玄信、木村源五、淵名七郎、眞島兵衛、山中四郎、平田十郎左衛門の 7 騎が、主を討たせまいと、この場所に踏み止まり敵の軍勢と激しく戦い、遂に全員が討死してしまった。この土地の人は、7 騎の忠死を憐れんで、それぞれの亡骸の近くに塚を築いて厚く葬った。後世にこれを七騎塚と呼ぶようになった。

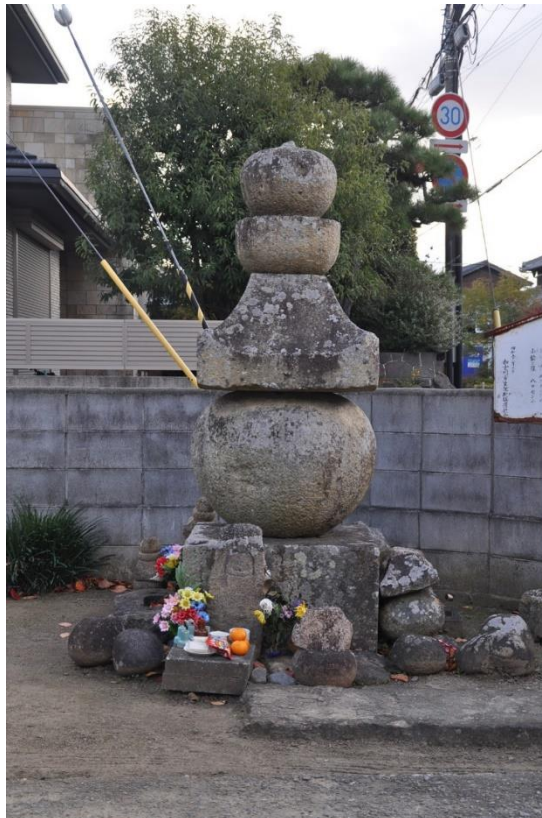
その後、寛延 2(1749)年の大洪水で一つの塚が流失したのをはじめ、洪水や近代の河川改修工事による取り壊しなどによって全ての塚が無くなっている。

また、宝暦 12(1762)年頃の『播磨鑑』や文化元(1804)年の『播磨名所巡覧図会』など、江戸時代の地誌や名所案内には「七騎塚」は名所として詳しく記されている。

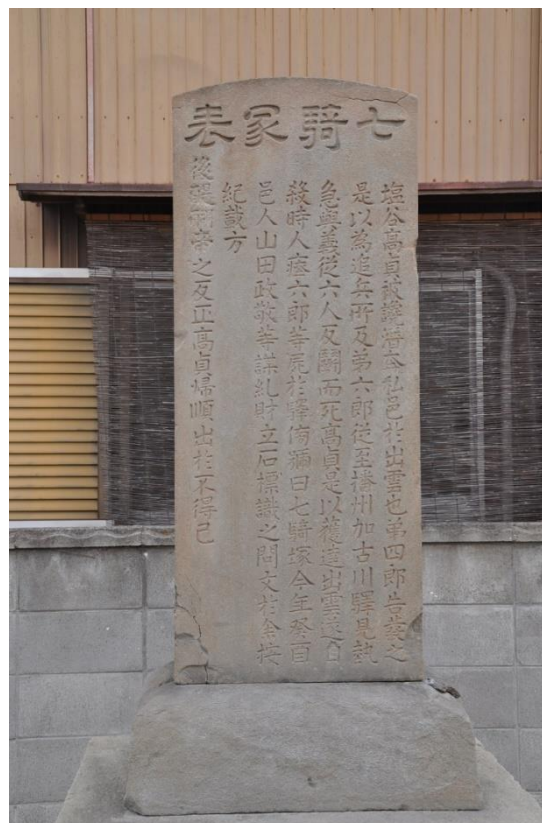
その他、七騎塚に関係するものとして、加古川町本町の称名寺に頼春水の子である頼山陽による表文を記した七騎供養塔がある。

この石碑は、江戸時代の西国街道の名所として知られるようになっていた加古川を舞台にした物語を、優れた文章と書で表したものであり、文化史的意義を有するものである。

1 せきぞうごりんとう
石造五輪塔



2 しちきつか ひ
七騎塚の碑



加古川市所在

指定文化財・登録文化財 目録

国指定： 23件
 県指定： 33件
 市指定： 72件
 国登録： 9箇所37件
 市登録： 5件
 (遺跡数： 673件)

令和8年4月1日現在

種別凡例

<建>建造物、<絵>絵画、<彫>彫刻、<工>工芸品、<書>書跡・典籍・古文書、<考>考古資料、
 <歴>歴史資料、<無>無形文化財、<民>民俗資料、<史>史跡、<天>天然記念物、<記>記念物

<国指定>

番号	区分	種別	件名	数量	指定年月日	所有者・管理者	所在地
1	国宝	建	本堂 附 棟札2枚	1棟	明34・3・27	鶴林寺	加古川町北在家424番地
2	国宝	建	太子堂	1棟	明34・3・27	鶴林寺	加古川町北在家424番地
3	重文	建	常行堂	1棟	明40・5・27	鶴林寺	加古川町北在家424番地
4	重文	建	鐘楼 附 旧小屋材1個	1棟	明40・5・27	鶴林寺	加古川町北在家424番地
5	重文	建	護摩堂 附 棟札2枚	1棟	明40・5・27	鶴林寺	加古川町北在家424番地
6	重文	建	行者堂 附 棟札2枚	1棟	昭5・5・23	鶴林寺	加古川町北在家424番地
7	重文	絵	絹本着色聖徳太子像	1幅	明34・8・2	鶴林寺	加古川町北在家424番地
8	重文	絵	絹本着色慈恵大師像	1幅	明34・8・2	鶴林寺	加古川町北在家424番地
9	重文	絵	絹本着色弥陀三尊像	1幅	明34・8・2	鶴林寺	加古川町北在家424番地
10	重文	絵	絹本着色聖徳太子絵伝	8幅	明34・8・2	鶴林寺	加古川町北在家424番地
11	重文	絵	板絵著色聖徳太子像 (太子堂壁画) 附 板絵著色仏涅槃図 1面、 板絵著色九品来迎図 1面	1面	昭52・6・11	鶴林寺	加古川町北在家424番地
12	重文	彫	銅造聖観音立像	1軀	明34・8・2	鶴林寺	加古川町北在家424番地
13	重文	彫	木造釈迦三尊像	3軀	明34・8・2	鶴林寺	加古川町北在家424番地
14	重文	彫	木造十一面観音立像	1軀	大3・8・25	鶴林寺	加古川町北在家424番地
15	重文	彫	木造天蓋	1個	大3・8・25	鶴林寺	加古川町北在家424番地
16	重文	彫	木造地藏菩薩半跏像	1軀	大7・4・8	長楽寺	志方町永室853番地の1
17	重文	彫	木造薬師如来及両脇侍像 木造二天王立像	3軀 2軀	平10・6・30	鶴林寺	加古川町北在家424番地
18	重文	工	鼈太鼓縁 附 鼓胴・革残欠 一括	2基	昭47・5・30	鶴林寺	加古川町北在家424番地
19	重文	工	木造鶴林寺扁額	1面	明34・8・2	鶴林寺	加古川町北在家424番地
20	重文	工	銅鐘	1口	明34・8・2	鶴林寺	加古川町北在家424番地
21	重文	工	銅鐘	1口	明34・8・2	尾上神社	尾上町長田518番地
22	重文	工	木造髹漆厨子	1基	大3・8・25	鶴林寺	加古川町北在家424番地
23	史跡	史	西条古墳群 (尼塚、行者塚、人塚)	3基	昭48・6・18	加古川市 山手二丁目958番は文 部科学省、昭51・4・7加 古川市管理団体指定	山手二丁目1700番 51(尼塚)、958番・959 番(行者塚)、1700番 100・103・111(人塚)

加古川市教育委員会

文化財調査研究センター 〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家1224-7
 電話 079-423-4088 FAX 079-423-8975 ホームページ <http://www.city.kakogawa.lg.jp>



(文化財調査研究センター直結QRコード)

<県指定>

番号	種別	件名	数量	指定年月日	所有者・管理者	所在地
1	建	石造宝塔並びに五輪塔	3基	昭36・5・12	常楽寺	加古川町大野1762番地
2	建	石造十三重塔	1基	昭37・6・15	報恩寺	平荘町山角466番地の1
3	建	本岡家住宅	1棟	昭44・3・25	加古川市	東神吉町天下原715番地の5
4	建	鶴林寺三重塔	1棟	昭45・3・30	鶴林寺	加古川町北在家424番地
5	建	石造宝篋印塔	1基	昭45・3・30	鶴林寺	加古川町北在家424番地
6	建	石造宝篋印塔	1基	昭47・3・24	円福寺	志方町高畑544番地
7	建	地徳寛墓地石幢	1基	昭47・3・24	細工所町内会	志方町細工所地徳寛墓地
8	建	石造五輪塔 附 銅製蔵骨器 1、陶磁製蔵骨器 1	4基	昭50・3・18	報恩寺	平荘町山角466番地の1
9	建	石造五輪塔 石造宝篋印塔 石造宝塔	1基 1基 1基	昭50・3・18	池尻町内会	平荘町池尻字益気350番地の3
10	建	石造宝篋印塔	1基	昭50・3・18	土山町内会	平岡町土山357番地
11	建	石造宝篋印塔	1基	昭50・3・18	養老町内会	平荘町養老592番地
12	建	石造宝篋印塔	1基	昭50・3・18	良野中町内会	野口町良野1027番地
13	建	石造宝篋印塔	1基	昭50・3・18	坂元町内会	野口町坂元508番地の2
14	建	石造宝篋印塔	1基	昭50・3・18	安養寺	平岡町一色24番地
15	建	石造十一重塔	1基	昭51・3・23	福田寺	加古川町稲屋607番地
16	建	石造五輪塔	1基	昭51・3・23	教信寺	野口町野口465番地
17	建	石造九重塔	1基	昭52・3・29	常楽寺	上荘町井ノ口158番地
18	建	鶴林寺仁王門 附 寛文12年棟札、元禄10年棟札、 文化9年棟札	1棟	平 4・3・23	鶴林寺	加古川町北在家424番地
19	絵	絹本著色当麻曼荼羅図 附 旧軸木1本及び補修記録1幅	1幅	平 4・3・23	龍泉寺	加古川町平野123番地
20	絵	阿弥陀三尊来迎図	1幅	平12・5・2	常楽寺	東神吉町神吉1413番地
21	絵	釈迦三尊十六善神像	1幅	平16・3・9	報恩寺	平荘町山角466番地の1
22	彫	行道面 附 宝髪 2個	12面	昭43・3・29	鶴林寺	加古川町北在家424番地
23	彫	木造阿弥陀如来坐像	1軀	昭48・3・9	鶴林寺	加古川町北在家424番地
24	彫	木造僧形坐像(伝恵便法師像)	1軀	平 8・3・26	鶴林寺	加古川町北在家424番地
25	彫	獅子頭	2面	平 9・4・8	鶴林寺	加古川町北在家424番地
26	彫	沙弥教信頭像	1軀	平13・3・30	教信寺	野口町野口465番地
27	彫	二臂如意輪観音半跏思惟像	1軀	平13・3・30	鶴林寺	加古川町北在家424番地
28	彫	木造聖徳太子立像	1軀	平31・3・12	鶴林寺	加古川町北在家424番地
29	工	懸仏 附 懸仏(如意輪観音)鏡板 1面	2面	昭48・3・9	鶴林寺	加古川町北在家424番地
30	工	机	1脚	昭48・3・9	鶴林寺	加古川町北在家424番地
31	工	懸仏(薬師如来)	1面	平17・3・18	鶴林寺	加古川町北在家424番地
32	書	報恩寺奉加帳並びに報恩寺 文書	3帖、10 通1巻	昭50・3・18	報恩寺	平荘町山角466番地の1
33	史	西条廃寺跡	1件	昭44・3・25	加古川市	西条山手二丁目28、 山手二丁目1700番63・75・149

<市指定>

番号	種別	件名	数量	指定年月日	所有者・管理者	所在地
1	建	陣屋	1棟	平10・1・8	個人	加古川町寺家町315番地
2	建	平木橋	1基	平22・3・5	加古川市	野口町水足前ノ池
3	建	石造宝篋印塔	1基	平25・2・28	見土呂町内会	上荘町見土呂441番地の2
4	建	石造十三重塔	1基	平29・3・2	常楽寺	加古川町大野1762番地
5	絵	薬師十二神将図	1幅	平 2・10・11	常楽寺	東神吉町神吉1413番地

<市指定>

番号	種別	件名	数量	指定年月日	所有者・管理者	所在地
6	絵	聖徳太子絵伝	3幅	平 4・10・ 6	鶴林寺	加古川町北在家424番地
7	絵	釈迦三尊十六善神像	1幅	平 4・10・ 6	鶴林寺	加古川町北在家424番地
8	絵	播州印南郡報恩律寺七堂図 (参詣曼荼羅図) 附 勸進状 3巻	1幅	平12・ 4・13	報恩寺	平荘町山角466番地の1
9	絵	天台十大師図	10幅	平13・ 4・12	鶴林寺	加古川町北在家424番地
10	絵	釈迦如来座像及び十六羅漢像	16幅	平14・ 4・11	鶴林寺	加古川町北在家424番地
11	絵	両界曼荼羅図	2幅	平15・ 3・11	鶴林寺	加古川町北在家424番地
12	絵	仏涅槃図	1幅	平16・ 3・11	鶴林寺	加古川町北在家424番地
13	絵	妙音弁才天像	1幅	平18・ 3・ 2	鶴林寺	加古川町北在家424番地
14	絵	五大尊像	3幅	平31・ 3・14	鶴林寺	加古川町北在家424番地
15	彫	木造毘沙門天立像	1軀	平 2・ 6・15	教信寺常住院	野口町野口465番地
16	彫	木造阿弥陀如来坐像	1軀	平 2・10・11	鶴林寺真光院	加古川町北在家316番地の1
17	彫	木造阿弥陀如来立像	1軀	平 2・10・11	法音寺	尾上町養田629番地
18	彫	聖徳太子坐像及び二王子立像	3軀	平 4・10・ 6	鶴林寺	加古川町北在家424番地
19	彫	四天王立像	4軀	平 4・10・ 6	鶴林寺	加古川町北在家424番地
20	彫	弁財天立像	1軀	平 5・10・29	鶴林寺	加古川町北在家424番地
21	彫	地藏菩薩立像	1軀	平 6・11・10	永昌寺	神野町西条828番地
22	彫	地藏菩薩立像	2軀	平 6・11・10	鶴林寺	加古川町北在家424番地
23	彫	行基菩薩坐像 附 勸進帳 1冊	1軀	平11・ 1・ 7	鶴林寺	加古川町北在家424番地
24	彫	木造聖観音菩薩立像	1軀	平12・ 4・13	常楽寺	加古川町大野1762番地
25	彫	薬師如来坐像及び両脇侍像	3軀	平15・ 3・11	佛性寺	志方町原314番地
26	彫	大日如来坐像	1軀	平17・ 3・ 3	鶴林寺	加古川町北在家424番地
27	彫	阿弥陀如来立像	1軀	平19・ 3・ 1	如意寺	加古川町木村602番地
28	彫	地藏菩薩立像	1軀	平19・ 3・ 1	教信寺	野口町野口465番地
29	彫	追儼面	3面	平23・ 3・ 4	鶴林寺	加古川町北在家424番地
30	彫	木造金剛界大日如来坐像	1軀	令 4・ 3・10	報恩寺	平荘町山角466番地の1
31	工	朱漆塗猫足礼盤	1脚	平 2・10・11	鶴林寺	加古川町北在家424番地
32	工	銅鐘	1口	平 3・10・ 1	円照寺	志方町広尾1029番地
33	工	法華経版木 附 版木残欠	78枚	平 5・10・29	鶴林寺	加古川町北在家424番地
34	工	縹糸胸取金茶威二枚胴童具足	1領	平13・ 4・12	個人	平岡町西谷
35	工	鉄錆色漆塗桶側胴具足	1領	平13・ 4・12	個人	加古川町北在家
36	工	平之荘神社神輿	1輦	平13・ 4・12	平之荘神社	平荘町山角478番地
37	工	黒漆瓶子	1対	平17・ 3・ 3	鶴林寺	加古川町北在家424番地
38	工	鼓胴	1口	平24・ 2・ 2	鶴林寺	加古川町北在家424番地
39	工	牛皮華鬘	10枚	平24・ 2・ 2	鶴林寺	加古川町北在家424番地
40	書	紺紙金字金剛般若波羅蜜経	1巻	昭63・ 1・14	鶴林寺	加古川町北在家424番地
41	書	大般若経	504帖	平14・ 4・11	報恩寺	平荘町山角466番地の1
42	書	大般若経	1巻	平14・ 4・11	報恩寺	平荘町山角466番地の1
43	書	妙法蓮華経	4巻	平14・ 4・11	鶴林寺	加古川町北在家424番地
44	書	大般若経	600帖	平19・ 3・ 1	鶴林寺	加古川町北在家424番地
45	書	鶴林寺文書	12通	平20・ 3・13	鶴林寺	加古川町北在家424番地
46	考	三角縁神獸鏡 附 石釧2点、方格渦文鏡1面、獸形鏡1面	1面	平 2・10・11	加古川市教育委員会	平岡町新在家1224番地の7
47	考	三角縁神獸鏡	1面	平 2・10・11	加古川市教育委員会	平岡町新在家1224番地の7
48	考	カンス塚古墳出土品一括	24点	平 2・10・11	加古川市教育委員会	平岡町新在家1224番地の7
49	考	弥陀三尊種子板碑・釈迦三尊種子板碑	2基	平 3・10・ 1	平之荘神社	平荘町山角478番地
50	考	胎蔵界大日一尊種子及び地藏立像板碑	1基	平 3・10・ 1	地藏寺	平荘町池尻1番地

<市指定>

番号	種別	件名	数量	指定年月日	所有者・管理者	所在地
51	考	長慶寺山古墳出土品一括	34点	平6・11・10	加古川市教育委員会	平岡町新在家1224番地の7
52	考	弥陀三尊種子板碑	1基	平16・3・11	広尾西町内会	志方町広尾1576番地
53	考	線刻地藏板碑	1基	平18・3・2	西山町内会	平荘町西山122番地
54	考	六尊石仏	1基	平20・3・13	長楽寺	平荘町小畑150番地の1
55	考	八尊石仏(ハツ仏)	1基	平21・3・6	小畑東町内会	平荘町小畑
56	考	石製露盤及び刹	露盤1個・刹1個	平26・2・27	中西町内会	西神吉町中西251番地
57	考	弥陀三尊種子板碑・弥陀一尊種子板碑	2基	平27・2・26	西山町内会	平荘町西山103番地
58	考	六地藏石仏	1基	平28・2・25	西之山町内会	神野町西之山428番地
59	考	四尊石仏	1基	平28・2・25	報恩寺	平荘町山角466番地の3
60	考	天坊山古墳出土品一括	24点	平30・3・2	加古川市教育委員会	平岡町新在家1224番地の7
61	考	画文帯神獸鏡	1面	令2・3・12	加古川市教育委員会	平岡町新在家1224番地の7
62	考	稚児窟石棺蓋	1基	令5・3・9	池尻町内会	平荘町池尻698番地の9
63	歴	泊神社棟札	2枚	令3・3・11	泊神社	加古川町木村658番地
64	無	鶴林寺鬼追い	1団体	平13・4・12	鶴林寺鬼追い保存会	尾上町安田
65	民	祭礼絵巻	1巻	平2・10・11	神吉八幡神社	西神吉町宮前81番地
66	民	三十六歌仙図絵馬	32枚	平2・10・11	泊神社	加古川町木村658番地
67	史	宮山遺跡	古墳他	昭43・4・1	上西条・中西条町内会	八幡町上西条1158番地の2
68	史	北大塚古墳	1基	昭43・4・1	西之山町内会	神野町日岡苑31番地
69	史	教信寺境内	1か所	平10・1・8	教信寺	野口町野口384番地、465番地
70	史	石井の清水	1か所	平26・2・27	中西町内会	西神吉町中西251番地
71	史	南大塚古墳及び西大塚古墳	古墳2基	令6・3・7	加古川市	加古川町大野日岡山公園内
72	天	築山の榎	1本	平2・10・11	国包伊勢講	上荘町国包179番地

<国登録>

番号	種別	件名	数量	登録年月日	所有者・管理者	所在地
1	建	大歳家住宅(主屋、東什器蔵、西什器蔵、離屋、隠居部屋、長屋・長屋門、茶室、米蔵、穀物蔵)	9件	平11・11・18	大歳家住宅再生会	別府町新野辺881番地
2	建	多木浜洋館(主屋、記念碑、石造門、煉瓦塀)	4件	平14・8・21	学校法人多木学園	別府町東町174番地
3	建	志方八幡神社社務所(主屋、門、蔵)	3件	平14・8・21	志方八幡神社	志方町志方町301番地の2
4	建	神田家住宅洋館	1件	平17・2・9	個人	加古川町本町444番地の3
5	建	尾上神社(本殿、拝殿、幣殿、隨身門)	4件	平19・5・15	尾上神社	尾上町長田518番地
6	記	みとろ苑庭園	1件	平19・7・16	財団法人農村文化協会	上荘町見土呂375番地の1
7	建	常楽寺(本堂、薬師堂、山門、鐘楼)	4件	平19・7・31	常楽寺	東神吉町神吉1413番地
8	建	泊神社(本殿、末社住吉神社本殿、末社種子神社本殿、末社熊野神社本殿、幣殿、太鼓蔵、能舞台、神楽殿)	8件	平20・4・18	泊神社	加古川町木村658番地
9	建	旧大西家住宅(みとろ苑)(表門、大広間棟、渡廊下及び浴室)	3件	平21・4・28	財団法人農村文化協会	上荘町見土呂375番地の1

<市登録>

番号	種別	件名	数量	登録年月日	所有者・管理者	所在地
1	建	石造五輪塔	1基	令8・3・10	新在家町内会	平岡町新在家786番地の4
2	彫	石造地藏菩薩立像(胴切れの地藏)	1軀	令7・3・6	平野町内会	加古川町平野178番地
3	考	地藏石仏(こけ地藏)	1基	令7・3・6	天下原町内会	東神吉町天下原556番地
4	歴	キハ2号気動車(旧別府鉄道車両)	1輛	令7・3・6	加古川市	野口町長砂1081番地の1
5	歴	七騎塚の碑	1基	令8・3・10	船頭町内会	米田町船頭306番地の2